

# たんちよう

発行日 2月8日

第100号

63年2月号

編集発行

新路地方腎友会

新路市新富町一番七号

林田クリニック内



100号  
発刊!

## ◎ 目 次 ◎

- ・道議会請願について ————— 上田 弘 ————— 1  
2
- ・私の病歴と60の手習い ——— 山沢道子 ——— 3・4
- ・鉦腎会各病院の近況 ——— 市立、Y・M ————— 4
- ・国会請願署名集約 ————— 5
- ・「たんちよう」100号発刊!! ————— 5
- ・暦の起源 ————— K・H ——— 6・7
- ・新年会に参加して ——— 市立、菅田美津子 ——— 8
- ・クロスワードパズル ————— 9
- ・会員の動向・その他 ————— 10



## 中標津病院・透析実現へ

釧路会々長 上田 弘

先般、中標津での透析実施を求めて道議会への請願署名活動を行いました。

その署名簿を、2月2日、道議会議長に道内各地から参加した役員が提出しました。

中標津病院については、昨年の道議会における総合開発調査特別委員会において、8月と11月の2回にわたり、当会の顧問である伊藤武一道議が質問をしております。

その議事録を伊藤道議よりいただきましたので、該当部分を掲載して報告にかえさせていただきます。

現地においても、今後、該当者の意向調査等を行い、さらに実現に向けて取り組みを強化しなければなりません。

62年11月17日の総合開発調査特別委員会議事録・関係部分抜粋

質問・伊藤武一道議

医科大学が設置されれば、道東地域の医療がかなり充実する、こういう期待が当然あったわけですが、それがなくなってきたということで、それでは具体的に、例えば根室管内あるいは根室市、こういったところの現状はどうなっているのかということを理解している範囲内で申し上げますと、例えば、この管内の基幹病院といえば、根室の市立病院、そして根室管内においては中標津の町立中標津病院、これが中心であります。この病院のいわゆる経営、運営についても

市町というものが大変努力をされ、大変な中で医師を確保し、財政負担もしながら進められている、こういう実態にあるわけでありまして、特に、私は、今ここで一々細かいことは申し上げたくありませんが、具体の一例を申し上げて現状を認識していただいて、ひとつ特段の取り組みをする必要がある、こう知事に理解をしていただきたいと思うわけであり

ます。例えば、御承知のように、中標津病院は、中標津町、別海町あるいは羅臼町、標津町、加えて、近隣の弟子屈町であるとか標茶町であるとか、そういった地域の中心的な病院になっております。当然、道としても地域センター病院に指定して、それなりの手当をしている、これは理解できるわけであり

ます。しかし、町立でありますから、当然、町の中での運営には限界があるわけであり

ます。その一例が、医師確保の問題において、現在、医師不足で産婦人科の医者がいない、眼科の医者がいない、さらに、昭和57年に人工透析の機器を導入したけれども、医者がいないために、一年半足らずで、その高額な機器も眠っている。しかし、実際に、周辺にはこういった婦人科なり眼科なり透析患者などがいる。特に人工透析患者については、知事も御承知のとおり、透析をしなければ生きていられない。このことにつきましては、総体質疑でも部長に申し上げたの

であります、釧路とか根室とか、通院するのが大変な実態にあるわけです。こういった状況というものを地元の町だけに任せないで、道としても、それなりの対応をする必要がある。

先般、難病連大会というのがございまして、知事は御承知かと思えますけれども、知事の代理で衛生部の方が出席されておりますから、報告はされていると思いますが、そこでも深刻な体験の披露がございました。別海の方が朝4時、5時に起きて釧路へ透析に来て、そして一日がかりの透析で、やっと生き延びている、それが週に3回、4回と繰り返されている、こういう実態にあるわけです。しかも、機器があるにもかかわらず、そこへ行けない、これが現実です。

ですから、道中で医者への過剰といわれるような地域においては考えられない話但实际上にそういった地域にあるわけであり、こういった状況に対して道としての早急な取り組みを強く求めたい、私はこう思うわけであり、知事の見解を承りたいと思います。

#### 答弁・横路北海道知事

お答えをいたします。

今、中標津病院の実態についていろいろとお話を承りましたが、ここは昭和57年に人工透析の装置2台を整備して診療を開始しましたが、58年7月に医師の異動によって機器を操作できる専門医が転出して、その後、かわりの専門医が確保できなかったということから、今日

まで診療を中断しているという状況にございます。

しかし、もちろん、この地域には人工透析を必要とする患者の皆さんもおられるわけでございまして、今、話を聞きましたら、北大から医師が行っていたようにございますので、道としても、これは計画というよりは、直ちに北大の方と相談をしまして、場合によっては医大そのほか、いずれにせよ、この診療が再開できますように、町の方とも協議をしながら、道としても努力をいたしたいと思っております。

#### 質問・伊藤道議

既に原部では、透析患者が何人いて実態がどうなっているかは御承知だと思います。私の承知しているのでは、この病院を中心にして20人以上の方がおられる。こういった方々の毎日毎日の苦勞というものを考えますときに、こういう近代的な時代に入って、今さら2時間も3時間もかけて通院しなければならないという実態は一体どうなっているのか、こういう疑問を持つわけであり、これは計画とは関係ないということでございますけれども、計画の中で取り組もうとする夢は結構だけれども、現実にはこういう実態があるということもひとつしっかり踏まえて医療行政に取り組んでいただきたい、こう考えます。この点は強く解決を求めて、医療の問題については終わりたいと思います。

# 私の病歴と60の手習い

林田クリニック 山沢 道子

私の病気との出会いは早15年にもなる。昭和47年2月の扁桃腺の発熱で39度の熱がでた。その後、微熱が続き勤務も満足に出来ない位疲れがひどく、とうとう入院生活を送ることになり、肺炎、結核、又、精神的な微熱などと医者に言われ、抗生剤の治療で一カ月過ぎてしまいました。次第に体力は衰え、日中も眠ってばかりいるようになり、一カ月後の病院長回診でようやく腎炎と診断され、速やかに労災病院泌尿科に転医、その時はすでに細菌は腎ウの奥深く侵入しており、医師の適切な手当にも表面のみ治癒し、三カ月の入院生活で、職場復帰するも疲労が重なると40度に発熱し、悪寒戦りつを覚えた。主人が布団の上にのぼり押さえても中々震えは止まらず、又、労災の泌尿科に再入院三カ月。そんな生活が3年に一回位づつ数回続いている中、徐々に腎機能の低下、腎性貧血甚だしくとうとうシャントを作る様なはめになりました。再度の入院と点滴の連続で すっかり血管が破壊され、数回のシャント手術にも失敗の連続。とうとう札幌のイノケ医院に転院、三回の手術も不可。その期間 食欲不振 悪心 おう吐が続き、高血圧脳症でとうとう意識不明に陥る。数日意識なく、すぐ透析に入ったとのことであった。その時は体も動かず 手足も満足に使えない状態が続きました。10日目目で意識が少しづつ回復したが、ベットから降りることも出来ず、ぼう然としておりました。それから毎日医師が回診、号令と叱責の元で 手足の運動や歩くことの訓練の連続でした。最初は空中遊泳をしているようにフワフワの歩き、真っ直ぐ歩くまで暫くかかりました。ようやく戸外の散歩を許され、中島公園を毎日歩くようになり、次第に足にも力がつき、病院前の市場までの買物、デパートへの散歩もできるようになり昭和58年5月身障一級の障害手帳を持って懐かしい釧路へ帰ってきました。が、私の悪い血管は中々良ならず、透析の針刺しで失敗の連続。とうとう 血液透析不可能となり、腹膜かん流を開始し 二カ月間辛抱したが 堪えられずに再度 札幌イノケ医院に転院、血液透析に入る。血管は相変わらず悪く、動脈の浮上手術をしてもらいシングル針にて順調に透析ができるようになり林田クリニックにお願いして現在に至っている。但し、林田先生にも私の血管では苦勞をかけ、再度シャントの手術（右上腕に現在使っているもの）深部より浮上させる血管の手術により、ようやく成功。シングル針にて、私のベットは17番、針

を刺すのに一苦勞、婦長さんの御蔭で生き長らえて居ります。役所の仕事も昭和61年3月で退職し、始めは食べる事のみ、今までは仕事と療養で主人や子供達の事は全く省りみずでしたので、少しは家庭人として充実させようと努力してみたが、何か物足りず、学ぶ年に遅きはないと迷わず書道の勉強を始める事にしました。手本を左に見ていざ書こうとするとコチコチになり中々上手に書けません。もう習い始めて3年になります。始めは9級から次第に進級。ようやく4級まできたのに今度は何年たっても昇級せず、孫に笑われる始末です。孫は何時も昇級し今では1級です。

私もがんばらなくちゃと思い、努力して居ります。兎と亀の様に忍耐強く進みます



## 釧路腎会各病院の近況

### ◎ 釧路市立病院

(市立 Y・M)

皆様お元気ですか？

これから市立病院の近況を紹介致します。患者数 男性36名、女性41名。機械台数39台。二部透析者8名。医師4名、看護婦さん14名。患者はそれぞれ月水金・火木土に分かれ、朝9時半頃より針刺に入り、4時間から4時間半の透析を行います。明るい雰囲気の良い透析室です。当病院では11月よりドライウエイト、体重増加、水分量に関して病院側との話し合いにより変更がありました。

ドライウエイトの設定は希望を考慮する、1日おきは2.5kg、2日おきは3.0kg増までとなりました。基本的には増加分は除水してもらえます。水分量は、無尿の人は300ccから500ccまで、尿量500cc以上の人は尿量分の水分。透析中のおやつは各自持参で 飴・菓子類も含め200gまで。食事ときは100ccまでということになりました。

この様に御配慮してくださいましたことに感謝し、それぞれ心して自己管理につとめてほしいと思います。寒さも厳しい毎日です。風邪をひかぬ様、いつものことばですが自己管理に充分注意してこの冬を越しましょう。

では オゲンキで！！

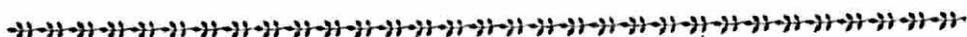
# 国会請願署名集約結果

病院別の署名の集約結果が出ましたのでお知らせいたします。いつも申し上げていることですが、出してくれる方はいつも同じで、出さない人は、「そんな紙見たことない」とか、「なくしてしまった」という答が返ってきます。幹事さんはあまり厳しく請求すれば きらわれるので あまり強くは言えないのです。どうか、署名の**大切さ**を考えて 快く 協力をお願いします。

	全腎協	全患協	募 金
市立	94枚	41枚	23,823
日赤	22枚	9枚	11,180
協立	36枚	10枚	12,500
林田	69枚	21枚	9,000
厚岸	28枚	10枚	17,700
根室	11枚	4枚	
計	260	95	74,203



募金の74,203円のうち65%  
(48,231円)は道腎協に送り、  
残りの35%(25,972円)は釧  
路腎会の会計に繰り入れます。



釧路地方腎友会機関紙「たんちょう」

100号 発刊!!

昭和51年に釧路地方腎友会が発足して以来、はや12年が過ぎました。これまで歴任された役員さんが 機関紙を発行し続けてきました。この間、名前も「たんちょう」に変わり、今月号で100号となりました。これまでに原稿が集らないで苦勞したこともありましたが、なんとか続けてこれたのも、会員皆様の御蔭と感謝しております。

私達透析患者は自己管理のもと、長い闘いが続きます。私達の心の「きずな」となるような『たんちょう』でありたいと思います。 今後ともよろしくをお願いします。

## ★ 暦（カレンダー）の起源

毎日なにげなく見ているカレンダーだが、戸籍、入学、卒業、就職、祭日、年月日を知る、歴史の記録等、数えきれない程あり、いかに我々の日常生活に大切なもので、重要な役割を果たしているかわかります。

### ◆ 暦の語源

暦には、こまごまと暦註（暦に記入されている事項）が記されているので、それを読むから「こまか読み」で、この言葉が短くなって「こよみ」となった、というのです。

### ◆ 暦の起源

日本の文化は、中国、朝鮮、日本の順で伝って来たといわれ、暦もその順で5世紀～6世紀頃に伝わってきたとされている。

◆ 現在の暦が使われるまでの代表的な暦の種類をあげてみよう。

#### 1. エリウス暦

紀元前46年頃ローマで考案された暦で地球の回転を基礎としている。

#### 2. 元嘉暦（げんかれき）

中国が幾つもの国に分かれていた頃「宋」（そう）という国で「何承天」という人が考案し、元嘉22年～65年頃までしようされた。

◆ 我が国最古の暦として持統天皇の代に使用された。

いつ渡って来て、いつまで使用されたかは不明です。

#### 3. 儀鳳暦（ぎほうれき）

唐（昔の中国）の「季淳風」（りじゅんぷう）という人が考案した。

日本には儀鳳年間に伝わってきたことから儀鳳暦という。

月の満ち欠けを基礎としているので大陰太陽暦（月暦のこと）の一種、日本では持統天皇4年（西暦690年）に元嘉暦と共に使用した。

#### 4. 大陰太陽暦（たいいん、たいようれき）

月の満ち欠けを基礎として作られたもので、現在は「旧暦」として暦に併用されている。

#### 5. 太陽暦（たいようれき）

現在使用されている暦で地球の自転（自分で回ること）を基礎として作られた、グレゴリオという人が考案したことから、グレゴリオ暦ともいう。

◆ 明治5年11月9日大政官達第337号（だじょうかんたつ）により、今まで

使用していた、大陰太陽暦を廃止して、太陽暦を施行するとある。

★大陰太陽暦（月暦）から太陽暦に改暦したいきさつ

政府が改暦を実施しなければならない訳は、国家財政上の問題で、つまりカネです。明治以前、労働賃金は年俸であったが、明治4年から月給制になった。ところが月暦で行うと3年に一度「うるう年」を設け13ヶ月となるため一ヶ月余分に払わなければならない。当時国の財政は、膨大な赤字を抱えニッチもサッチもいかない状態になっていた。なんとか「うるう年」の一ヶ月分を避ける方法はないものかと知恵をしぼって考えたのが「改暦」という大手術だったのです。

◆この改暦の年に、実施時期の都合から官吏さんの俸給を2ヶ月分節約できたそうです。（混乱もあったようです）

★閏年（うるう年）

月を基準として作った大陰太陽暦は一年を354日とし、3年に一度うるう年を設け、その年は13ヶ月とするのです。正確にいうと、太陽暦の一年365日に対し、月暦の一年は11日不足する。新月、季節も異なって来ることから「うるう年」を設け、季節と暦が一致するようにしている。

◆太陽暦の閏年

太陽暦の一年は365.2422日です。これは数が一日分に達した時、4年に一度「うるう年」を設け2月に一日を加え調整します。（平年28日）

★西暦とは、西洋の暦という意味でイエス・キリストの生誕日を西暦元年と定めている。（今年が西暦1988年）

★紀元、昔日本に紀元節という祝日があった。これは神武天皇即位の年で紀元元年としている。昭和41年6月25日国民の祝日に関する法律第86号で、廃止となり「建国記念日」と定めた。昭和15年が紀元2600年ですから今年が紀元2648年ということになります。（今、一般には使われていない。）

★暦は、農作業の道しるべとして中国で作られたもので、一年を24節気に等分し、その節気には何をすればよいか記されていた。中国に由来するから日本の気候表現としては適さない面もある。（次回に続く）

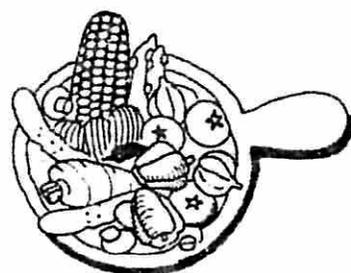
# 新年会に出席して

市立病院 菅田 美津子

1月24日、11時半より新年会が栄町会館にて開かれました。上田会長、伊藤道議奥様、高橋市議さんより御挨拶があり早速バイキングの御馳走をいただきました。

ザンギあり、焼きソバあり、エビのチリソース、毛がにも登場。あっという間に平らげてしまい、今日ばかりは破目をはずしビールやジュースもみんなで飲めば怖くない(?)という感じでした。その後はゲームに興じみんな童心にかえり、賑やかな歓声が聞こえました。あっという間に楽しいひとときが過ぎました。

みなさんの元気で明るい笑顔に接し、また一年頑張ろうと思いました。そして来年も元気な顔であいましょう。役員の皆様色々準備お世話様でした。



今年の新年会には林田クリニックの中島さんから沢山の景品をいただきました。又伊藤道議・高橋市議さんそれぞれより寄贈がありました。ほんとうにありがとうございました。今年は50名ほどの参加があり、バイキングの料理も好評で、何分もしないうちに料理の半分以上が無くなっていました。毛がにを食べそこなった人もいたようです。今年一年この食欲で乗り切りましょう。(K・J)



# ヨコのかが

- ①おピンク色です。
- ④写真のサイズの一つ。はがきよりひとまわり小さい。
- ⑦わが田を防衛するのが任務。
- ⑨ああいう——の男、おれは好きじゃないね。
- ⑩ピンチです。
- ⑫アメリカはケニアの首都。この田立自然動物園は有名。
- ⑬千世はスルメになる。
- ⑭手紙で交際する友達。
- ⑮わらなどを編んで作った袋です。
- ⑯市木一夫の「高校三年生」に出てきた木です。
- ⑰許可証、免許証です。
- ⑱ハロウタイムターの——はチヨコレート。

答

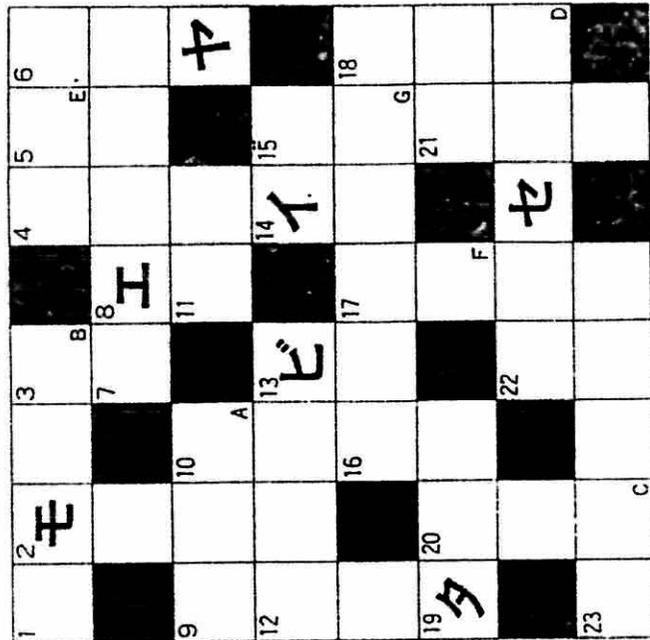
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

病院名

氏名

# タテのかが

- ②相撲とときに勝負後重役からつくもの。
- ③藤と家との間の狭い道。
- ④この中に恋人の写真など入っている人もいます。
- ⑤なにが飛び出すか、——を開けるまでわかりません。
- ⑥何かラットもする——の指輪こりやまこいな。
- ⑧待合電車はいつでも飛ばしていきます。
- ⑨朝からホウ餅が落ちてくること。
- ⑩小型の飛行機はこれを回してとびます。
- ⑪主として液体を入れる。
- ⑫試合のときの不正行為。
- ⑬——まんまんの両選手。
- ⑭婦人服です。
- ⑮投手の出来、不出来が勝負の——になつた。
- ⑯カトリアもこれ的一种。



# Challenge

# スポーツクロスワード

## 解き方

各マスにカタカナを一文字ずつ入れてください。最後にローマ字のあるマスの七文字をABC順につなぐと、答えの言葉がでます。

## ヒント

つくこ、彼女  
ちだこころ



◎正解者の中から10名に記念品を贈ります。

◎正解・当選発表は4月号で

◎締切は2月29日まで

◎宛先 釧路市新富町1番7号林田クリニク内

釧路地方腎友会事務局編集部

※ 左記に記入の上、郵送または各病院幹事さんへ。

是非応募してね。

クロスワードパズルの答  
と当選者を発表します

答 コイハミズイロ

当選者 市立 木村 俊  
市立 田中 トシ子  
林田 木口 八重子  
林田 伊達 千代子  
林田 酒井 健一  
日赤 長岡 久雄  
協立 宇井 美江  
協立 菊池 はつえ

8名の方には粗品を進呈します。  
10名の方にあたりますので沢山  
の方の応募をお待ちしています。

テレホンカード

皆さん買ってください

あると大変便利なテレホンカード、まだま  
だ釧路地方腎友会事務局にあります。欲しい  
方は事務局の橋本まで連絡を！

(自宅)

(林田)

会費の納入のお願い

今年度もあと数ヵ月となってしまいまし  
たが、会費をまだ取めていない方は早目に納  
入くださるようお願いいたします。納入した  
かどうかわからない人は事務局までお尋ねく  
ださい。(橋本か対馬まで)

◎ 会員の動向 ◎

- 新患者  
・藤原ミホ

白糠町

- ・若松定雄・林田クリニック・12月24日  
開始・釧路市浪花町



- 住所変更  
・藤本友子・釧路市花園町

- 変更事項  
・民安トキエ・市立病院・63年1月死亡



